

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 3 月 5 日作成)

小委員会名	建築計画を問う小委員会		主 査 名：岸本達也 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会		委員長名：布野修二 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2007 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> 建築計画が、期待される役割を果たしていないと言う批判が多い。建築計画の実務、その基本となる研究、そして建築教育における役割は、非常に大きいと考えられる。その意味で、役割が期待通りでなければ批判が起こると考えられる。そこで各方面の指導的な立場におられる専門家から、建築計画のあり方と現在の問題を論じていただき、これからの建築計画の目標とその実現のための方法を研究する。すでに内部に設置したWGで討議を行った経緯があり、この成果を継承発展させたい。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	主査：岸本達也(慶應義塾大学) 幹事：吉岡陽介(千葉大学) 委員：西村伸也(新潟大学) 服部岑生(千葉大学) 岡本和彦(東京大学) 水落秀木(清水建設) 山田純(竹中工務店) 真敷名達哉(室蘭工業大学) 森傑(北海道大学) 坂口大洋(東北大学) 木多彩子(摂南大学) 鈴木雅之(千葉大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2006 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 10 月・研究討論会「大規模災害における建築計画学の役割」 <div style="text-align: right;">参加者数 200 名</div> (資料)大規模災害における建築計画学の役割 2. 4 月・見学会 「森山邸」 参加者数 15 名 3. 5 月・見学会 「表参道ヒルズ」 参加者数 20 名 4. 6 月・見学会 「美浜打瀬小学校」 参加者数 20 名 5. 7 月・見学会 「豊島学院」 参加者数 20 名 6. 12 月・見学会 「東京サレジオ学園」 参加者数 15 名

大会研究集会	<ul style="list-style-type: none"> ・ パネルディスカッション「たたかう住宅・住宅地 - 住宅地の再生 - 」 参加者数 200 名 (資料) たたかう住宅・住宅地-住宅地の再生-
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築計画上の先進的な試みが認められる建築物をピックアップし調査・検証した。その成果は本年度大会 PD にて報告済みである。 ・ 上記実例のうち数件について現地見学会を実施した。実地での検証、設計者・使用者との意見交換を通して、従来の建築計画の枠組みを超える新しい領域の開拓につながる知見を把握することに成功した。
委員会活動の問題点・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事例や知見の蓄積に成功し一応の設置目的は達成されている。得られた知見の体系立てとその活用手法の探求、および研究成果の学会内外への公開が急がれる。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。